市報 7.10 TOKAMACHI 平成24年(2012) July 第175号

とおかまち

目指せ! 金メダル

ロンドン五輪を目前に、女子レスリングの日本代表選手が6月22日㈮～27日㈬、桜花レスリング道場で強化合宿を行いました。軽い腰痛で参加を見合わせた63kg級代表の伊調馨さんを除く、3選手(写真左から48kg級の小原日登美さん、55kg級の吉田沙保里さん、72kg級の浜口京子さん)は、80人もの報道陣の前で活躍を誓いました。

主な内容

特　集
- 大地の芸術祭 企画紹介 …… 2-6

ピックアップニュース
- 愛の血液助け合い運動／国民健康保険税率 ほか …… 7-10
- 小中一貫教育／石彫シンポジウム …… 11-12

お知らせ・ガイド …… 13-19

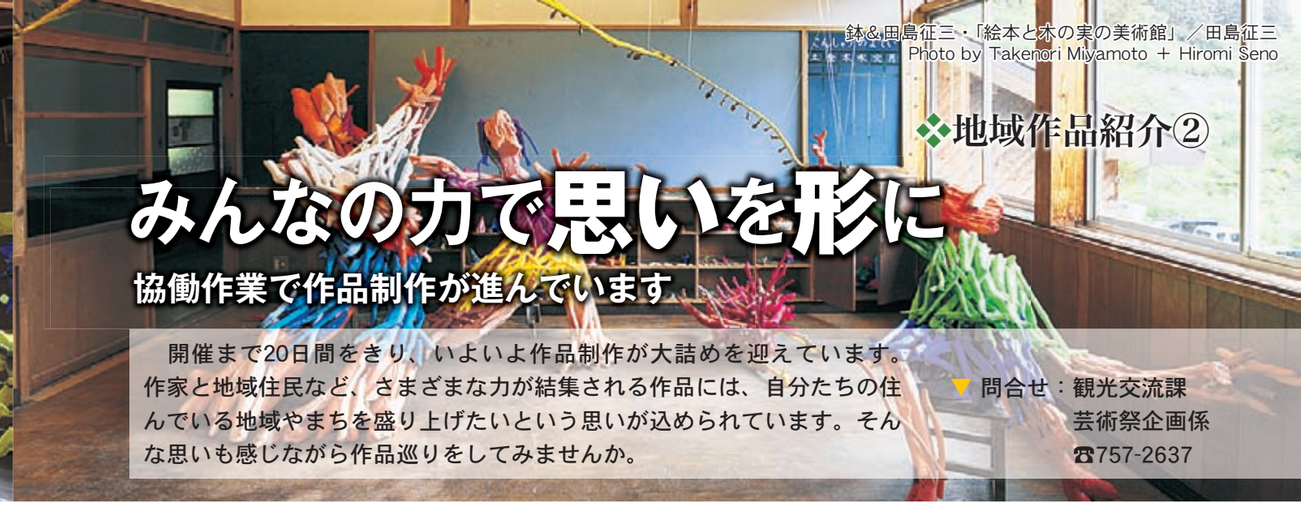
連載コーナー
- ときめきネットワーク／歴探 ほか …… 20-21
- 元気予報／ぐるり十日町宝さがし ほか …… 22-23

タウントピックス …… 24-25

ジュニア芸術祭 …… 26

ECHIGO-TSUMARI ART TRIENNALE 2012

大地の芸術祭
越後妻有アートトリエンナーレ2012
7.29（Sun）▸▸ 9.17（Mon）



鉢&田島征三・「絵本と木の実の美術館」／田島征三
Photo by Takenori Miyamoto ＋ Hiromi Seno

❖地域作品紹介②

みんなの力で思いを形に

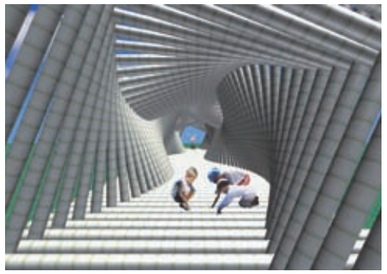
協働作業で作品制作が進んでいます

開催まで20日間をきり、いよいよ作品制作が大詰めを迎えています。作家と地域住民など、さまざまな力が結集される作品には、自分たちの住んでいる地域やまちを盛り上げたいという思いが込められています。そんな思いも感じながら作品巡りをしてみませんか。

▼問合せ：観光交流課
芸術祭企画係
☎757-2637

川西地域　LACHIKU

岩城和哉＋東京電機大学岩城研究室／日本
▶新町新田



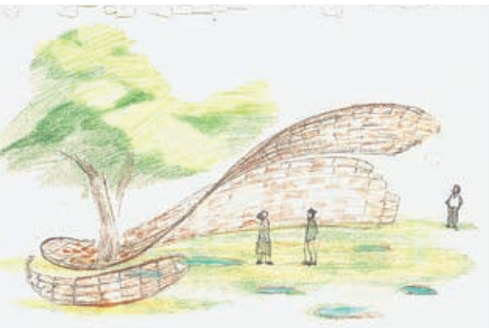
人間と竹の共生を探り、この素材のもつ魅力を最大限に生かした空間が設営されます。芸術祭開催までの毎週末に、約300本もの孟宗竹の丸太を使った作品制作が行われています。

里山巡りにパスポートは必須です。パスポート特典がある近くの店舗をチェックして、昼食や休憩などに利用しよう！

中里地域　芽吹きの風

金沢美術工芸大学高橋＋坂本研究室／日本
▶東田沢

東田沢集落には、戦後間もない開発時に各戸に桜の苗木が植えられました。会期中は、この桜の花びらが舞い散る光景を出現させる作品を展開します。また、開発の記録をとどめる冊子を作成し、次世代につながる桜の挿し木に長期的に取り組みます。



松代地域　伊沢和紙を育てる

中村敬／日本
▶犬伏

伊沢和紙を使い、測りきれない大きなリズムで再生と収束を繰り返す大自然の周期を巨大な渦巻きで表現した作品。子どもたちがすいた和紙に淡い色彩を施した色紙も制作し、展示されます。

◆ワークショップリポート

６月24日㈰、犬伏集落でコウゾの枝に色とりどりの和紙の短冊を結びつけるワークショップが行われました。集落の約30人が参加し、２時間で20本制作した作品は、集落内の古民家に展示されます。

〈ワークショップ開催〉

※日時：８月15日㈬午後１時～４時（予定）
会場：伊沢和紙工房

十日町地域　どうらくオルガンちちんぷいぷい

田島征三＋松本雅隆／日本
▶鉢

今年は、絵本と木の実の美術館（2009年制作）の外や鉢集落内に絵本の世界が広がります。制作を手伝う住民の尾身浩さん（下写真右２）は、「来てくれた人が美術館だけでなく集落を歩くので、近所の人とのふれあいも魅力です」と語りました。

パスポートで関連施設の入館は初回無料！２回目以降は半額に。
※キナーレ・農舞台は２回目以降も無料です

松之山地域　坪野フィールドパーク

岩間賢／日本
▶坪野

1998年から15年の歳月をかけて坪野集落の人と協働で再生した古民家や棚田を拠点に、新たな試みとして、ブナ林の環境整備や棚田再生活動などを行います。

作品制作の協力者大募集！
◆問合せ：岩間
info@oh-mame.com

坪野フィールドパーク「さとまつり」

棚田を舞台にした野外舞踏公演「谷墓（たにぐく）」や 家族で一日中楽しめる催しが盛りだくさん。

◆日時：８月24日㈮～26日㈰
午後１時～　※雨天決行
※舞踏公演のみ有料
◎詳細
http://www.oh-mame.com/tsubono/

❖主要プロジェクト紹介④

駅がアートに変身 鉄道が交流の舞台に

越後妻有圏域を走るＪＲ飯山線の列車や、駅を含む周辺にアートが現れます。ＪＲ飯山線とアートを掛け合わせることで、地域の新たな魅力となります。鉄道が、交通手段として都市と地方をつなぐだけでなく、鉄道そのものが交流の舞台となることを目指します。

下条駅

1 駅プロジェクト

圏域内に10か所あるＪＲ飯山線の駅のうち、下条駅、越後田沢駅にアートを設置します。それぞれの駅やその周辺の特色からテーマを設けたアート作品が展開されます。

下条駅

◆**下条茅葺（かやぶ）きの塔**
みかんぐみ＋神奈川大学曽我部研究室／日本
地域の人や職人、学生などが自らかやを集めて11メートルのかやぶきのタワーを建てます。地域のランドマークとして、駅での待ち合わせや住民が集うためのスペースとして活用されます。

越後田沢駅

越後田沢駅

◆**船の家**
アトリエ・ワン＋東京工業大学塚本研究室／日本
プラットホームと呼応するように細長く設計された建物には、河口龍夫さんの作品が収蔵されます。駅前広場と連なり、一体になるような空間を演出します。

◆**未来への航海／水から誕生した心の杖**
河口龍夫／日本
かつて富山沖の日本海で活躍した船。明るい黄色に輝く船体は、「未来への航海」のための現代版ノアの方舟となります。船の奥の部屋には、湧き出る水をたたえた水槽と空に舞い上がるかのような無数の杖が展示されます。

地元の青年団「三十路会」で、大地の芸術祭を地元から盛り上げる活動をします。地元の若者や子どもたちが、こへび隊や外国からのお客さんと交流するなど、日常ではできないことを楽しみにしています。皆さんもぜひ参加してください。

村越利博さん
（上山・42歳）

2 アート列車プロジェクト

飯山線の列車のデザインをジャン＝ミッシェル・アルベローラさん（フランス）が手掛けます。一味違うデザインの列車が、鉄道を通じた交流の促進役を担います。

3 その他

飯山線臨時列車「アートステーション号」
大地の芸術祭を楽しんでもらうため、十日町駅から森宮野原駅まで臨時列車が運転されます。駅や列車はもちろん、車窓から見える里山の風景もぜひ楽しんでください。

■**運転日**
7月29日(日)～9月17日（敬老の日）までの土・日曜日、祝日

■**区間と時刻**
【上り】十日町駅午前9時47分発→森宮野原駅10時25分着
（各駅停車）
【下り】森宮野原駅午前10時33分発→十日町駅11時11分着
（各駅停車）
※2両編成のうち、1両はアート列車の予定です
※車両は、変更になる場合があります

作品制作にご協力ください ただいま募集中！

大地の芸術祭で使用するさまざまな物品を募集しています。ぜひご協力ください。
（作家名「作品名」／展示場所／作品概要）

◎子ども用三輪車・補助輪付自転車20台
（木村崇人「おてんとさま＋あしあと」／三省ハウス／地球とともに暮らしている、つながっていることを感じられる作品）
※壊れていないもの（乗ってこいで進むもの）
※補助輪付自転車はタイヤサイズ12インチ以下のもの

◎旧式のラジカセ1台
（黄然（ファンラン）「GOING BUT NOWHERE」／越後妻有里山現代美術館「キナーレ」／大地の芸術祭の開会式イベントでさまざまな動物が大行進します）
※まだしっかりと音が出るもの

◎杖約300本
（河口龍夫「水から誕生した心の杖」／越後田沢駅／人の手足となっていた杖を展示し、人の生命を表します）

◎こへび隊が使う自転車
大地の芸術祭サポーター「こへび隊」が使う自転車を探しています。使用していない自転車、廃棄予定でまだ使える自転車をぜひ貸与または供与してください。
※回収した三輪車と杖は返却できません
※提供できる場合は、持参していただくか観光交流課芸術祭企画係（☎757―2637）までご連絡ください

芸術祭まめ情報⑥

大地の芸術祭をもっと楽しむためのアイテム登場！

●公式ガイドブック
アートだけにとどまらない越後妻有の魅力を「ここが越後妻有の日本一！世界一！」として巻頭で紹介。充実したツアーを紹介する付録付きです。ぜひご活用ください。
（価格：1、260円）

●公式ガイドマップ
越後妻有地域全域が一目でわかるガイドマップです。行程を考えるときに便利です。
（価格：100円）

●販売場所
本庁舎、本町分庁舎、各支所地域振興課、クロステン、キナーレ、まつだい「農舞台」、「森の学校」キョロロ、ほっくほく何でも案内所　ほか
※ガイドブックは一般書店でも販売しています

楽しい魅力がいっぱい！ 作品鑑賞パスポート

6月15日から各所で販売している大地の芸術祭「作品鑑賞パスポート」は、今までのパスポートよりもさらに魅力がぎっしり詰まっています。この夏は、充実したパスポートを持って、大地の芸術祭の作品を巡りませんか。

カッコいいデザイン！

ロッテ・キシリトールガムなどのデザインで著名な佐藤卓さん（大地の芸術祭クリエイティブ・ディレクター）がデザインしました。

佐藤卓さんのコメント

黄色い手帳。一瞬でわかる、そして移動中さらに見やすく、後々思い出として保存できるようにシンプルな手帳型にしました。この黄色い手帳が、越後妻有で視覚的な合い言葉になることを願っています。

作品鑑賞をきっかけに、行ったことのない集落や地域で新たな発見がたくさんできましたよ。皆さんもぜひ挑戦してみてください。

前回全ての作品を鑑賞した南雲康弘さん（芋川・42歳）

集めて楽しいスタンプラリー！

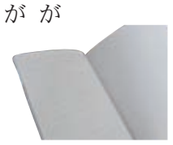
作品に設置されているスタンプを集めると、抽選ですてきな賞品が当たります。（詳しくは、大地の芸術祭公式サイト、または市報で決まり次第お知らせします）

割引などの特典いっぱい！

パスポートを提示するだけで割引やお得なサービスが受けられる店舗・施設がたくさん掲載されています。会期中の有料イベントチケットも割引価格（高校生以上のみ）で購入できます。

旅の思い出を書こう！

思い出や体験などが書けるメモのページが充実しました。感じたことをその場でメモすれば、すてきな旅日記になります。



おいしい店、きれいな風景、たくさんメモしよっと♪

※そのほかの情報

今まで以上に充実したツアーや主要な拠点施設の紹介、問合せ先などの基本情報を掲載しました。

十日町市・津南町に住所のある人は、1、500円分の割引が受けられます。5月25日号の市報に折り込まれている引換券をご利用ください。会期前はさらに500円割引です。

7月は「愛の血液助け合い運動」月間です

7月は、全国一斉に「愛の血液助け合い運動」が展開されています。献血に理解を深めてもらい、より安全に血液を供給するための400ml献血及び成分献血への継続的な協力をお願いします。

■献血功労者に感謝状贈呈

十日町市献血友の会連合会（会長：宮澤勝宏）では、毎年献血功労者に感謝状と記念品を贈呈しています。本年度は4人が該当し、5月18日(金)、贈呈式がありました。

◎350回　真霜由紀夫さん（上原新町）

◎100回　阿部幹夫さん（川治内後1）、大平友子さん（原田）、島田恵美さん（川治中町）

写真左から島田恵美さん、宮澤勝宏会長、大平友子さん、阿部幹夫さん（真霜由起夫さんは欠席）

■献血への思いを紹介

「これからも」　阿部　幹夫

私が献血をするきっかけは、友人に頼まれて献血に行ったことです。そのとき、献血手帳を持っていると優先して血液を回してもらえることを知り、銀行に預金をするような気持ちで献血を始めました。それ以来、年に2～3回をめどに献血を続けて来ました。いつまで献血ができるかわかりませんが、体に気を付けてこれからも続けていきたいと思っています。

「親に感謝」　大平　友子

自分の血液型を知りたいという気持ちから、18歳のときに初めて献血をしました。これまで「人のため」などと考えず、なんとなく献血をしてきました。一方で、出会った人には貧血や病気で、献血をできない人もいました。5月で109回になりましたが、健康な身体に産んでくれた親に感謝しています。そして、自分に出来ることの一つとしてこれからも続けていきたいと思います。

「続けて良かった」　島田　恵美

献血のきっかけは高校生のときに献血バスを見かけ、友達と行ったことからです。これまで趣味兼ボランティアの一つとして続けてきました。自分の血液が、誰かの役に立つかもしれないということは、不思議な感覚でした。私の血液が手術に使われ、お礼の手紙をもらったこともあります。献血ルームは居心地がよく、「また来たい」という気持ちにさせてくれます。献血の重要性や楽しみ方を、自分の体験を通して出来るだけ多くの人に伝え、より多くの人から、献血に協力してもらえるように貢献できればと思っています。

主な献血基準（平成23年4月1日一部改正）

	200ml	400ml
年　齢	16～69歳	男性17～69歳 女性18～69歳
体　重	男性45kg以上 女性40kg以上	男女とも 50kg以上
最高血圧	90mmhg以上	
年間回数	男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内
献血間隔	男女とも4週間後の同じ曜日から	男性は12週間後、女性は16週間後の同じ曜日から

※65～69歳の人は、60～64歳の間に献血の経験がある人に限る

■献血をお願いします

献血をするには、新潟市（中央区万代と中央区東堀通）と長岡市（千秋）に設置されている献血ルームを利用するほか、市内に月数回訪れる献血移動車（市報25日号ガイドで日時などをお知らせ）による献血方法があります。昨年度は献血移動車で706人、献血ルームで1、058人の十日町市民が献血をしました。

血液は生きた細胞で、採血後21日間しか保存することができません。その上、血液は生命の維持に欠かせない重要な役割を担っていますが、輸血する以外に血液の機能を完全に代替する手段が存在しません。輸血に使われる血液は皆さんの善意に支えられています。ご協力をお願いします。

■問合せ：健康支援課母子保健係　☎757―9759

国民健康保険税率のお知らせ

■問合せ：市民生活課国保係　☎757―3735

「国民健康保険」は、病気やけがをしたときに安心して医療を受けることができるよう、加入者が保険税を出し合って助け合う制度です。

高齢化や医療技術の向上などで、医療費は年々増加していて、必要な医療を加入者の皆さんに提供するためには、安定した財源を図る必要があります。このため、平成24年度の国保税率を次のとおり改定しました。

国保税は、医療給付分と後期高齢者医療支援分の合計額として算定されます。さらに、40歳から64歳までの人は、介護保険の第2号被保険者として介護納付分を加えた額が年間の国保税となります。

国保税は加入している家族の分を合計して世帯主に通知します。納入通知書は7月17日㈫に発送する予定です。納期限までに納税してください。

23年度税率

医療給付分	
所得割	5.3%
資産割	10.0%
均等割	23,000円
平等割	23,000円
限度額	510,000円

後期支援分	
所得割	2.1%
均等割	12,000円
限度額	140,000円

介護納付分	
所得割	1.5%
均等割	12,000円
限度額	120,000円

改定内容
1.2%引き上げ
5.0%引き下げ
2,000円引き上げ
4,500円引き上げ
据え置き

改定内容
0.2%引き下げ
1,500円引き下げ
据え置き

改定内容
0.7%引き上げ
5,000円引き上げ
据え置き

24年度税率

医療給付分	
所得割	6.5%
資産割	5.0%
均等割	25,000円
平等割	27,500円
限度額	510,000円

後期支援分	
所得割	1.9%
均等割	10,500円
限度額	140,000円

介護納付分	
所得割	2.2%
均等割	17,000円
限度額	120,000円

※国保税の軽減制度
所得の低い世帯は国保税が軽減されます。
前年の所得状況により、被保険者均等割と世帯別平等割がそれぞれ2割・5割・7割の軽減となります。

国民健康保険税の特別徴収（年金天引き）

次の条件のすべてに当てはまる世帯は、原則として世帯主の年金から国保税が天引きで徴収されます。特別徴収が始まる際には、事前に通知をします。

①世帯主が国民健康保険の被保険者であること
②世帯内の国民健康保険の被保険者全員が65歳以上75歳未満であること
③特別徴収の対象となる年金の年額が18万円以上であり、国保税と介護保険料を合わせて、年金額の2分の1を超えないこと

ただし、年金天引きを希望しない場合は口座振替で納入することもできますので、市民生活課国保係まで連絡してください。
※納付書での納付はできません

国民健康保険税の減免制度

次の理由に該当し、国保税を納付することが著しく困難な世帯については、国保税が減免されます。減免を受けるには、申請書を提出する必要があります。

①震災、風水害、火災、そのほかの災害により住宅や家財などが著しい損害を受けた世帯
②倒産、廃業、休業、失業、疾病、そのほかの理由により所得が著しく減少した世帯
③そのほか、特別の事情があると認められる世帯

なお、減免申請の理由により提出する確認資料がありますので、詳しくは市民生活課国保係へ問い合わせてください。

年々増える医療費（保険給付費）

昨年度の医療費は約59億5千万円で、年々増加しています。医療費が増加すると国保税に影響します。市では、各種保険事業で、健康管理や疾病予防対策に積極的に取り組んでいますが、医療費を抑え、国保税を安くするためには、一人ひとりが健康に気をつけることが大切です。

国民健康保険税の計算例

2人暮らしで自営業を営む世帯の場合
★世帯の中の国保加入者（夫50歳・妻48歳）……2人
★営業所得……200万円
★固定資産税額（土地・家屋）……45,000円

〈医療給付分〉
①所得割　（200万円－基礎控除33万円）×6.5％＝108,550円
②資産割　45,000円×5.0％＝2,250円
③均等割　2人×25,000円＝50,000円
④平等割　27,500円
合計A（①＋②＋③＋④）＝188,300円（100円未満切り捨て）

〈後期支援分〉
①所得割　（200万円－基礎控除33万円）×1.9％＝31,730円
②均等割　2人×10,500円＝21,000円
合計B（①＋②）＝52,700円（100円未満切り捨て）

〈介護納付分〉
①所得割　（200万円－基礎控除33万円）×2.2％＝36,740円
②均等割　2人×17,000円＝34,000円
合計C（①＋②）＝70,700円（100円未満切り捨て）

世帯の国保税の合計＝A＋B＋C＝311,700円

国民健康保険証と高齢受給者証の更新

新しい国民健康保険証と高齢受給者証（70歳から74歳のみ）を、国民健康保険へ加入されている皆さんへ世帯単位で郵送します。市外へ住所を移した学生の保険証も市内の家族宛てに郵送します。発送は7月26日㈭の予定です。今までの保険証と高齢受給者証は8月1日㈬から使えなくなりますので各自で処分してください。

保険証が届いたら、住所・世帯主氏名・被保険者氏名などを確認し、記載事項に誤りがある場合は、届け出てください。また、裏面の注意事項をよくお読みください。

【有効期限】
通常の有効期限は平成25年7月31日ですが、年齢によって別の医療制度となる次の人は有効期限が異なります。
①平成25年7月31日までに75歳に到達する人
②現在退職者医療制度の適用を受けている人で平成25年7月1日までに65歳に到達する人、及び被扶養者
※有効期限が平成25年7月31日でない人には、期限が切れる前に新しい保険証を送付します。

ジェネリック（後発）医薬品希望カードの配布

医療機関や薬局で処方される薬には、同じ成分・同じ効き目でも価格の安い薬があります。

新薬（先発医薬品）に対し、安い薬は「ジェネリック医薬品（後発医薬品）」と呼ばれ、新薬の特許期間が満了した後に、厚生労働省の承認のもとに発売されます。開発コストが抑えられるため、価格が安く設定され、患者さんの薬代の負担を軽くする薬です。

今回、保険証といっしょに希望カードを配布しますので、ジェネリック医薬品を希望する人は、医療機関や薬局の窓口にカードを提示してください。

ただし、ジェネリック医薬品を使えない場合もありますので、医療機関などで確認してください。

後期高齢者医療制度のお知らせ

●問合せ：市民生活課国保係　☎757―3735

保険証の更新

後期高齢者医療制度に加入している人の保険証は、7月31日㈫で有効期限が切れます。8月1日㈬から使用する桃色の保険証は、7月20日㈮頃に送付します。

8月になっても保険証が届かない場合や、届いた保険証に記載誤りなどがありましたら、市民生活課国保係へ連絡してください。

医療費の自己負担割合

医療費の自己負担割合は、同一世帯の後期高齢者医療制度加入者の前年中の所得に応じて判定しています。今月送付する桃色の保険証に記載されている割合（1割または3割）は、8月1日から1年間適用となる医療費の自己負担割合です。

◆1割負担となる人

同一世帯の後期高齢者医療制度加入者の中に、住民税の課税標準額が145万円以上の人がいない人。

◆3割負担となる人（現役並み所得者）

同一世帯の後期高齢者医療制度加入者の中に、住民税の課税標準額が145万円以上の人がいる人。

※ただし、住民税の課税標準額が145万円以上の人がいる場合でも、次に該当する人は申請により1割負担となります

○同一世帯に加入者が1人の場合

その人の収入の合計金額が383万円未満の人。または、その人の収入と同一世帯の70～74歳の人全員の収入の合計金額が520万円未満の人。

○同一世帯に加入者が複数いる場合

加入者全員の収入の合計金額が520万円未満の人。

平成24年度の保険料

年間保険料額の通知書を、7月17日㈫に該当となる人へ送付します。

◆保険料額の計算方法

均等割額と所得割額の合計が年間保険料額となります。（賦課限度額は55万円）

均等割額：1人当たり年間で3万5、300円です。

所得割額：料率は7・15％で、平成23年中の所得金額などを基に算定します。

◆保険料の軽減制度

○所得の低い人への軽減

平成23年中の所得状況に応じて保険料が軽減されます。

均等割額：世帯の所得状況に応じて9割、8・5割、5割、2割の軽減となります。

所得割額：個人の所得状況に応じて5割軽減となります。

○制度加入前日に、会社の健康保険などの被扶養者だった人への軽減

制度加入前日に、被用者保険の被扶養者だった人は、均等割額は9割軽減となり、所得割額はかかりません。（市の国保や国保組合に加入していた人が異動した場合は対象となりません）

保険料の納付方法

◆4月の年金から既に納付している人【特別徴収】

10・12・2月の納付額：確定した年間保険料額から、4・6・8月の納付額を差し引いた残額を、10・12・2月の年金から天引きとなります。

◆7月から納付書または口座振替で納付する人【普通徴収】

確定した年間保険料額を、7月から平成25年3月の間に分割して納めてもらいます。

月々の保険料額は、通知書に記載されていますので確認してください。

※年度途中で年金天引きに切り替わる場合があります。その際は事前にお知らせします

◆保険料の納め方が変更できます

後期高齢者医療制度の保険料の納付方法は、原則として年金天引きですが、口座振替に変更することができます。希望する人は、市民生活課国保係または各支所市民課へ申し出てください。

○申請に必要なもの：保険料の口座振替依頼書の本人控え、保険証、印かん

※納めた保険料は、所得税及び住民税の申告の際に、社会保険料控除の対象となりますが、家族の口座からの納付に変更した場合は、社会保険料控除が実際に負担した人に適用され、世帯全体の所得税や住民税の税額に影響が生じる場合があります

試行2年目を迎えた小中一貫教育

◆問合せ：学校教育課　☎757―3336

下条・川西・中里・松代のモデル中学校区が、平成23年度から試行を始めました。各中学校区では、中学校卒業時に育て上げたい子どもの姿を描き、実現への課題を整理したほか、重点的な取り組みを示した全体構想を作成し、多くの活動を試行しました。その中の2つの事例と市の重点目標「不登校対策」の取り組み、24年度の取り組みを紹介します。

～試行の成果～

「松代中学校区」と「下条中学校区」の取り組み

松代では、「生まれ育った松代を誇り、健やかに、確かに、しなやかに生きる子ども」を目指し乗り入れ授業をしました。3小学校の6年生が中学校の教室に集まり、中学校教師が算数などの授業を行いました。その結果、子どもたちは、他校の6年生と顔なじみになり、中学校の様子を知ることで不安が和らぎました。中学校教師は、入学予定の6年生の様子をあらかじめ知ることができ、分かりやすい指導方法を研究し、指導力の向上にも役立ちました。

松代中学校区乗り入れ授業

また下条では、「向上心と思いやりの心をもち仲間と協力して力強く未来を切り拓く子ども」を目指し、人間関係づくりを目的に小1から中3までがいっしょの縦割り班で調理や工作などを行いました。この活動で、下級生は、リーダーシップを発揮しながら優しく接する上級生に憧れの気持ちを抱き、上級生は、思いやりの気持ちが芽生えるとともに下級生から頼られることで自身の価値を自覚することができました。教師は、幅広い年齢層の子どもたちの特性や発達に応じた関わり方を学びました。

重点目標「不登校対策」の取り組み

23年度は、不登校の未然防止と欠席日数の減少を重点目標に掲げて、全市で取り組みました。その結果、市全体の不登校児童生徒の割合は、小学校が0・40％から0・34％に、中学校が4・35％から2・89％となり、22年度より減少しました。しかし、市総合計画の目標値（27年度に、小学校0・20％、中学校1・50％）より依然として高く、新たな不登校を防止できませんでした。

平成24年度の取り組み

24年度の市共通の重点目標は、昨年度と同様に不登校の減少です。引き続き小学校と中学校が連携し、一貫した姿勢で対策に取り組みます。モデル中学校区では、算数・数学に関する領域別指導内容系統表、不登校対策などを含めた心の教育に関する指導計画、総合的な学習の時間に関する指導計画などを作成するとともに、26年度以降の本格的な実施計画を作成します。それ以外の中学校区では、全体構想を作成し、活動を試行します。

小中一貫教育Q&A

Q　「連携教育」と「一貫教育」とはどう違うのですか？

A　連携教育とは、互いに密接に連絡を取り合いながら教育活動を進めることです。一方、一貫教育とは、教育の目標や指導の方針などを同じくして教育活動を進めることです。

一貫教育とは、連携教育をスムーズに行うことではなく、継続性・系統性・計画性を強化して行う教育ともいえます。市では、それぞれの中学校区が目指す子どもの姿を描き、その姿を実現するために、小・中学校の9年間を貫いた「教科に関する指導計画」「不登校対策等を含めた心の教育に関する指導計画」「総合的な学習の時間に関する指導計画」を作成し、教育活動を展開していきます。

異なった教育目標と文化を持った各学校が、「連携」から一歩進め、中学校区で共通の目標や指導計画を持ち、教育活動を進めていく教育方法が「小中一貫教育」です。

アートのかおるまちづくり事業

第18回 十日町石彫シンポジウム

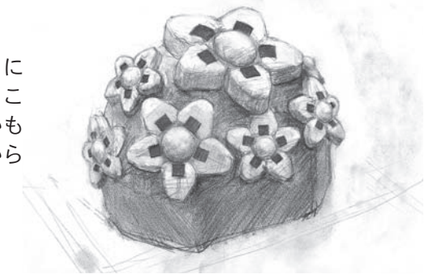
●期間：7月27日(金)～8月18日(土)
●公開制作会場：市総合体育館北側広場
●問合せ：生涯学習課（中央公民館内☎757―8918）

平成7年度から継続開催している石彫シンポジウムは、今年で第18回を迎えます。この催しは、真夏の炎天下、彫刻家が石材彫刻に挑む夏の風物詩、恒例の事業です。制作作品は、個々の作家の芸術性を表現しながら、設置場所の景観や周りの環境、人、歴史、文化など十日町市と調和を保ちながら進められます。

毎年、公開制作期間中は多くの市民が制作会場を訪れ、作家とのふれあいや交流が行われています。芸術文化面への貢献はもちろん、交流人口の拡大や中心市街地の活性化への寄与も期待されます。この石彫シンポジウムを発信するため、ホームページ（http://tokamachi-sekichyo-sym.net/）を開設しています。また、関連イベントを開催します。詳しくは13ページをご覧ください。

「花」

森岡　慎也（もりおか　しんや）
【茨城県取手市在住】



「花びらがおにぎりに見える!?」世界のどこかにそんな花があるかもしれないと言う発想から制作する作品です。

■設置場所
本町3丁目
十日町セントラルパーキング協同組合第3駐車場前

「収穫祭」

清水　啓一郎（しみず　けいいちろう）
【埼玉県川越市在住】

自分のためにりんごをむいてくれる人がそばにいることの喜びを作品にします。

■設置場所
本町3丁目　中央印刷所山内商店前

「セキセイインコ」

柳　早苗（やなぎ　さなえ）
【埼玉県所沢市在住】

商店街を行き交う人たちと「おはよう」「こんにちは」と、自然にコミュニケーションが生まれる彫刻を作ります。

■設置場所
本町3丁目　第四銀行十日町支店前

GUIDE ～お知らせ・ガイド～

催し・講座

本町分庁舎ギャラリー ひまわり会 絵画展

日 7月11日(水)～9月7日(金)午前8時30分～午後9時
会 ぽぽろ広場
¥ 無料
問 生涯学習課（☎757―8918）

クワガタ・カブトムシ展2012

日 7月14日(土)～9月17日（敬老の日）午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
※大地の芸術祭期間（7月29日～9月17日は午後6時まで（入館は5時30分まで）
休 毎週火曜日、7月13日(金)・26日(木)・27日(金)※大地の芸術祭期間は無休
¥ 大人500円、小・中・高生300円、小学生未満無料（7月14日(土)～22日(日)は市民無料）
※大地の芸術祭期間：大人500円、中学生以下無料
会・問 「森の学校」キョロロ（☎595―8311）

Oneコイン チャリティーコンサート

災害復興支援コンサートです。収益金はすべて十日町市へ寄付します。
日 7月15日(日)午後3時（開場2時30分）
会 カールベンクスハウス（松代）※駐車場は松代庁舎
¥ 500円、3歳以下無料
●曲目＝唱歌の四季、ゴンドラの唄、宵待草ほか
問 鈴木（☎0258―31―6624）

子どもといっしょに幸せな生活を送るための講演会

日 7月16日（海の日）子ども向け：午前10時30分～11時30分、大人向け：午後2時～3時30分
会 十日町商工会議所
対 子ども（年長～高校生）、大人（子どもとの関わり方を磨きたい人）
¥ 子ども：無料、大人：500円※MEGO3・トキッカード提示で無料
定 各回先着100人※事前予約が必要
内 【子ども向け】遊びを通じ、自分の気持ちとの関わり方や対応の仕方を学びます。
【大人向け】自立心や思考力を育てる親子遊びや、英国式の子どもとの関わり方などの具体例を聞き、その日から実践できる子育て知識を学びます。
持 筆記用具
講 中山まりさん（チャイルドマインダー・保育士・レクリエーションインストラクター）
申・問 ヒューマンアカデミー高等学校十日町学習センター（☎755―5969）

平成24年度 夏季企画展 四大麻布―越後縮・奈良晒・高宮布・越中布の糸と織り―

江戸時代において、越後縮

第18回 十日町石彫シンポジウム〈関連イベント〉

【石彫クリーンアップウォーク】
作品のエピソードなどを聞きながら、作品をきれいにして歩きます。
日 7月28日(土)午前6時～8時
●集合場所＝市総合体育館北側広場
持 帽子、軍手（可能であればバケツ、たわし、草刈りがま、2リットル空きペットボトル）※作業しやすい服装
¥ 無料※当日参加可
申・問 NPO法人ネージュスポーツクラブ（☎752―4377）

【作家展】
参加作家による小作品展
日 8月1日(水)～18日(土)午前10時～午後7時
¥ 無料
会・問 ギャラリー6坪（☎757―9262）

【こども彫刻教室】
軟らかい石を削って、ペーパーウエイトを作ります。
日 8月7日(火)午前9時30分～11時30分
会 市総合体育館北側広場
¥ 無料※当日参加可
申・問 生涯学習課（☎757―8918）

【アーティストトーク～石彫作家と語るタベ～】
参加作家と芸術や石彫シンポジウムなどについて語り合います。
※事前申込不要
日 8月7日(火)午後7時～8時
会 市総合体育館北側広場
¥ 無料
内 作家から制作説明、作品スライド鑑賞、シンポジウムへの思い、トークセッション、コーディネーターによる説明
問 生涯学習課（☎757―8918）

【市民彫刻教室】
信濃川の石で制作します。
※詳しくは市報6月25日号ガイドをご覧ください

平成24年度 子ども博物館Ⅰ
縄文体験「編み布・勾玉（まがたま）づくり」

夏の子ども博物館は、縄文時代の布を編み、勾玉を作ります。編み上がった布は勾玉を入れるポシェットになります。

日 8月4日㈯午後1時30分～4時30分（受付1時20分～）
対 小学4～6年生
¥ 500円（材料費）
定 先着10人
他 道具と材料は博物館で用意します。汚れてもよい服装で参加してください
会・申・問 7月21日㈯までに、申込書（対象者には学校で配布済み）に参加費を添えて博物館（☎757-5531）

と並び称された麻布に、奈良晒、高宮布、越中布があります。これら四大麻布産地の糸と織りの実態に迫ります。

日 7月21日㈯～8月19日㈰午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）
休 月曜日
¥ 300円、中学生以下無料
会・問 博物館（☎757―5531）

【クロステン軽トラ朝市】

日 7月22日㈰～9月9日㈰の毎週日曜日午前6時30分～8時30分※8月19日は除く。天候などで中止になる場合があります
会 クロステン（西側駐車場）
【出店者同時募集】
¥ 1回500円
対 農産物や加工品・工芸品などの生産者
問 クロステン（☎757―2323）

男女共同参画推進委託事業 性（生）と向き合う講座

親から子どもへ性の伝え方やアドバイス方法についての講座を開催します。

日 7月22日㈰午前9時～正午
会 千手コミュニティセンター
¥ 無料
定 30人
対 小学生の保護者（中・高生の保護者向けの講座も今後予定しています）
内 親が伝える性に関する話
講 仲栄美子さん（たかき医院産婦人科医）
申・問 7月19日㈭までに紡ぎ会代表波間（☎・F752―7592）または企画政策課協働推進係（☎757―3693）

長岡技術科学大学 オープンキャンパス

公開研究室や工学分野の説明、テクノミュージアムの見学などを行います。新潟駅南口・長岡駅前から大学までの無料送迎バスを運行します。（要予約）

日 8月5日㈰午前10時～午後3時30分
対 高校生・高専生・短大生・中学生、先生、保護者など
会・申・問 7月25日㈬までに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・学校・学科・学年・無料送迎バス利用の有無（駅名）を明記し、電子メール・はがき・FAXで送付。〒940―2188 長岡市上富岡町1603―1 長岡技術科学大学入学試験第2係（☎0258―47―9258、FAX0258―47―9070、電子メール：nkoho@jcom.nagaokaut.ac.jp）

JR千手発電所 一般公開のお知らせ

普段は見ることのできない発電所内の施設見学や模擬店、各種イベントなどがあります。※駐車場は敷地内の空いている場所を利用してください。

日 7月28日㈯午前10時～午後3時
会 JR東日本千手発電所
問 信濃川発電所（☎0258―82―2702）

十日町市民環境会議 リサイクル工場見学会

十日町市民環境会議では、ごみの減量、リサイクルに対する理解向上を目的に、市内リサイクル工場の見学会を行います。子どもの自由研究などに、ぜひ参加してください。

日・集合場所＝8月8日㈬午後1時30分市役所本庁正面集合～3時30分解散※バスで送迎
●行き先＝㈲井上商店
¥ 無料
定 先着30人
内 紙類、ペットボトル、鉄類、プラスチック類の選別・加工などの見学後、再生商品を使って鉢植づくり
申・問 8月1日㈬までに環境衛生課（☎752―3924）

募集

にいがたで「暮らす・働く」応援プロジェクト インターンシップ事業 受け入れ先募集

田舎暮らしの体験をとおし、移住や定住に結びつけます。外部の人材を受け入れ、若者の感性・行動力を地域づくりに生かしませんか。

●募集する対象＝集落、法人、企業など
●受入期間＝8月～平成25年3月までの間で1か月間

●受入先で用意するもの＝住居（月額1万5、000円を限度に管理人へ住居費を支給します）
●受入先への経費支給＝インターン生1人の受け入れに付き1か月5万円を支給します
●サポート体制＝メニューの作成や地域との絆づくりなどをサポートします
●インターンシップメニュー例＝就農体験・地域の特徴的な産業就業体験・大地の芸術祭を通した地域支援など
他 インターンシップ生の募集は、県から委託を受けた㈳中越防災安全推進機構が行います
申・問 受け入れの1か月前までに企画政策課協働推進係（☎757―3693）

十日町市ビジネスコンテスト「トオコンseason3」出場者募集

産官学連携の推進や新ビジネス・雇用の創出を目的として、県内外の大学生が十日町市の特性を生かしたビジネスプランを競い合う「トオコン」を開催します。応募方法など詳しくは公式ホームページ（http://www.tooconjp/）をご覧ください。

対 10～20代の大学生
¥ 無料
●テーマ＝「十日町市を全国ブレイクさせるビジネス」、「過疎を逆手にとるビジネス（キーワード：豪雪・高齢化・若者活力・空き店舗・空き家・低賃金）」
●募集期間＝9月24日㈪まで
《コンテスト概要》
日 新潟予選会：10月20日㈯、東京予選会：10月27日㈯、本選会：12月15日㈯
●参加大学生（予定）＝［県内］長岡大学・長岡技術科学大学・新潟大学・新潟産業大学ほか［県外］京都産業大学・慶應義塾大学・埼玉大学・早稲田大学ほか
問 産業政策課産業企画係（☎757―3139）

【きのこ料理のレシピ募集】

「魚沼きのこで暑さを吹き飛ばせ！」をテーマにした、きのこを使ったオリジナルレ

十日町市の農業の未来のために 今年も意欲ある農業実習生を募集中

●期間：1～3か月（1か月おおむね20日以上）※受け入れ農家と調整して決定します。実習日は連続しなくても可能です
●実習時間：1日おおむね8時間　※時間帯は受け入れ農家によって異なります
●傷害保険料：2,000円程度
●謝礼：1日あたり1,000円～4,000円程度※農家によっては謝礼がない場合があります
他 農作業着などは、受け入れ農家から借りることもできます。また、実習後に簡単なレポートの提出が必要です
申 事務局まで連絡してください。申込書を郵送します。※申込書は市ホームページからもダウンロードできます
問 十日町市農業再生協議会担い手部会事務局（農林課農業企画係内　☎757-3120）

農業実習 受け入れ農家一覧

（6月19日現在）

No.	農家名	実習地域	作付け作目など	実習作業	ファームステイ	受け入れ可能時期	農家希望事項
1	㈲結い	十日町	トマト、じゃがいもなど	管理作業	○	4月～12月20日	自炊
2	高橋　章	十日町	水稲、アスパラ、トマト	草刈、収穫、除草他	×	6月～10月	根性のある健康な人
3	柳　幸雄	十日町	サルナシ、ワラビ、木の芽	植替、収穫	×	5月～11月	サルナシに興味のある人
4	(農)ふれあいファーム三ヶ村	十日町	水稲	水稲全般	○	8月～10月	山間地の農業を体験
5	ボブファーム大津貴夫	十日町	なす、かぼちゃ	収穫、選別	×	8月～10月	女性希望（なす収穫選別）
6	佐藤三代治	十日町	水稲	水稲全般	×	5月～10月	一生懸命な人
7	㈲澤口養豚場	川西	豚	飼育全般	×	7月～8月	25歳以下で意欲ある人
8	苗場高原生産組合	中里	枝豆	除草、選別、刈取	×	6月～8月	新規就農者として期待
9	草村　好信	松之山	水稲	農作業各種全般	○	7月～10月	1か月間可能

第45回 十日町市美術展作品募集

部	門	作品規格（ ）内は大きさ
第１部	日本画	額ぶち付きのこと（100号まで）
第２部	洋　画	油絵・水彩・パステルなど、額ぶち付きのこと（８号～100号）
第３部	版　画	額装（モノタイプ版・ドライマウント加工は不可）（長辺116cm以内）
第４部	現代美術	（常識の大きさを超えないこと）
第５部	彫　刻	（常識の大きさを超えないこと）
第６部	工　芸	染・織・焼物・つる・漆・革・竹・わら・紙工芸など（縦・横・高さとも180cm以内）
第７部	書　道	額装、枠張りまたは軸物表装（仕上がり寸法が縦額は縦182cm以内、幅76cm以内。横額は縦76cm以内、幅152cm以内） ※釈文票は楷書ではっきりと記入すること。ペン書き・ワープロなど可。てん刻不可
第８部	写　真	木製パネル張り。額ぶち不可（単写真は半切以上、全紙まで。組み写真は長辺103cm以内）

日10月20日(土)～23日(火)
会市民体育館
●**出品作品**：同一部門１人２点以内（ほかの公募展未出品作品に限る）、額装する場合はガラス不可
●**出品料**
一般／１点1,000円、高校生以下／１点500円
●**作品搬入出**
搬入／10月16日(火) 正午～午後８時に会場持参
搬出／10月23日(火) 午後４時30分～６時30分
●**作品指導会**：10月17日(水) 午後５時30分～７時
●**授賞**：市展賞（賞金３万円）、奨励賞（同１万5,000円）、佳作賞（同5,000円）ほか
●**審査員**：猪爪彦一さん（日本画・洋画・版画）、堀田正さん（現代美術・彫刻・工芸）、小山石湖さん（書道）、清水哲朗さん（写真）
●**募集要項**：各公民館、情報館に配置、市ホームページに掲載
問生涯学習課（☎757-8918）

県立上越テクノスクール在職者訓練（技能向上コース）受講生募集

建設機械整備の油圧装置の基礎（学科）コースです。２級技能検定試験合格を目指します。
日8月20日(月)～24日(金)午後６時～８時30分
¥2、400円
定20人（申し込み多数の場合は抽選）
会・申・問7月31日(火)までに県立上越テクノスクール（☎025―545―2190）

福祉・健康

応急手当講習会

地域の救命率向上を目指し、毎月９日に応急手当講習を開催します。
日8月9日(木)
内心肺蘇生法とＡＥＤの取り扱い
会・申・問十日町地域消防本部（☎757―1558）またはホームページ http://www.tokamachi-kouiki.jp/

第1回 家族介護教室・介護者交流事業

日8月10日(金)午後1時～3時
¥100円（保険料込み）
内懇談会「動いて笑ってストレス発散」
講村山由香里さん（ＮＰＯ法人ネージュスポーツクラブ）
会・申・問8月3日(金)までに特別養護老人ホーム三好園（☎756―2106）

子育て

小中一貫教育講演会

栃木県宇都宮市が進めている小中一貫教育と地域学校園構想の講演です。どなたでも参加できます。
日8月2日(木)午後2時～3時40分
会千手中央コミュニティセンター
内宇都宮市立一条中学校区が進めている小中一貫教育
講久保徹さん（宇都宮市立一条中学校校長）
問学校教育課（☎757―3336）

スポーツ

ノルディックウォーキング無料体験会

健康増進・運動不足解消・リフレッシュにいかがですか。吉田ＣＣネット㈳全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員が指導します。
日7月21日(土)午前9時～10時30分※雨天決行
会吉田クロスカントリー競技場
¥無料
持ポール（レンタル300円）・タオル・飲み物・雨具
他年齢・性別問わずどなたでも可
問吉田ＣＣネット事務局（☎752―2874）

第2回体力テスト

健康維持や体力増進のため、自分の体力年齢が確認できます。
日7月31日(火)午後7時30分～（受付7時15分）
対市内在住・在勤の20～79歳
¥無料
問スポーツ振興課（☎756―5013）

十日町軽スポーツクラブ納涼盆踊りの集い

盆踊りを楽しみませんか。
※浴衣歓迎、更衣室あり
日7月18日(水)午後1時～3時
会市民体育館
¥無料
問田口（☎752―2683）

第10回 妻有ショッピングセンター杯ソフトバレーボール大会

日8月5日(日)午前8時30分～
会川西総合体育館
対市内在住または在勤の人
¥1チーム2、000円
●**種目**＝①女性の部②男女混合の部
申・問7月26日(木)までに、所定の用紙（申込み先に配置）を市バレーボール協会・岩田（☎757―9325）

十日町体力づくり支援センター体験教室・イベント

【短期集中水泳講習会】
日1期：7月27日(金)～31日(火)
2期：8月3日(金)～7日(火)
3期：8月23日(木)～27日(月)
午前8時30分～9時30分
対幼児・学童
¥各期6、000円
定各期20人
他バス利用については問い合わせてください。
【体力測定会～総合的な元気を測ってみませんか～】
日7月15日(日)、22日(日)午後1時～4時30分※随時受付
対幼児～大人
¥300円
他プール、有酸素マシンが無料で利用できます
会・申・問十日町体力づくり支援センター（☎758―3343）

なでしこジュニアキッズアカデミー

日8月12日(日)午前9時30分～11時30分
会クロアチアピッチ※雨天時は市民体育館
対幼児～成人の女子
¥無料
内サッカースクール
講若杉透さん（日本サッカー協会インストラクター）
申・問7月20日(金)までに、十日町市サッカー協会（☎750―5535）

くらし・相談

設備投資に係る固定資産税の減免を実施します

雇用の増加を伴わない合理化を目的とした設備投資に対して、取得した資産（家屋・償却資産）の固定資産税の全部または一部を減免する新しい支援を開始します。
●**対象企業**＝市内に本社を置く製造業、繊維品卸売業、農畜産物・水産物卸売業、宿泊業の経営者

㈶新潟県女性財団地域セミナー
絵本とふれあいで子どもと過ごす時間が楽しくなる!!

男性も笑顔でできる子育て講座

子どもと過ごすときに何をしていいかわからない。子どもと遊ぶといつもテレビゲームになってしまう。そんな悩みを持つ男性の皆さんのために、子どもの心を豊かにする絵本や子どもとふれあうさまざまな遊びを学び、子育てのための「引き出し」を増やす講座を開催します。

会情報館
対子育て中の男性（父親・祖父）や子どもに関わる仕事・活動をしている男性
¥無料　定先着20人
他保育ルームあり（毎回申込み先着順５人まで。各回の１週間前までに申込み）
申・問７月31日(火)までに生涯学習課（☎757-8918）

◆**第１回　８月４日(土)　午前９時45分～11時30分**
【テーマ】「楽しい子育てで男性も笑顔に!!」
講安藤哲也さん（父親の育児支援を行うＮＰＯ法人ファザーリング・ジャパン副代表）
◆**第２回　９月１日(土)　午前９時45分～11時45分**
【テーマ】「乳児期にぴったりの絵本とふれあい遊び」
講千保木美代子さん（市内の子育てサークル・おはなし「たまてばこ」代表）ほか
◆**第３回　10月６日(土)　午前９時45分～11時45分**
【テーマ】「幼児期にとっておきの絵本とおもちゃ」
講江村かおるさん（津南町の読み聞かせボランティア「おはなしおかあさん」会員）ほか
◆**第４回　11月10日(土)　午前９時45分～11時45分**
【テーマ】「学童期に楽しむ絵本とジャグリング遊び」
講春日みどりさん（市内の読み聞かせの会「どんぐり」会員。JPIC読書アドバイザー）ほか

●**対象資産**＝平成24年4月1日以降に取得した資産で、取得額が1、000万円から2億円までの資産
●**支援内容**＝取得した資産に係る固定資産税に対して、課税標準額が3、000万円までの税額を3年間減免
●**支援の条件**
①対象期間中に既存雇用人数を維持すること（増加不要）
②市税を完納していること
③市の企業設置奨励条例または他の補助金を受けていないこと
④この支援は1企業1回限り
申・問産業政策課（☎757―3139）

携帯電話緊急情報配信サービス開始

市では、災害避難情報など緊急性が高い情報を提供する必要が生じた際に、携帯電話事業者のネットワークを活用して、市内に存在する携帯電話に一斉配信するサービスを開始します。事前登録不要、通信料や情報料は無料です。一時的な旅行者などへも情報配信が可能です。

●**配信可能な情報**＝避難準備情報、避難勧告、避難指示など緊急性の高い情報
●**運用開始日**＝NTTドコモ「エリアメール」6月25日～、au・ソフトバンク「緊急速報メール」7月中旬～
問防災安全課（☎757―3197）

文化遺産カード第2弾を配布します

博物館では市の文化遺産を身近に感じてもらうため、コレクションカードを無料で配布しています。今まで5種類のカードを配布していましたが、新たに7種類を追加しました。詳しくは博物館ホームページ（http://www.tokamachi-museum.jp/）をご覧ください。
●**カードの受け取り方**＝カードと同じ文化遺産を携帯電話やデジカメで撮影し、画像を博物館窓口に提示
●**第2弾のカード**
○松苧神社本殿（犬伏※1）
○松代・松之山の棚田群（星峠ほか※2）
○角間のねじりスギ（角間未1056付近）
○鉢の石仏（真田甲2370付近）
○松之山街道（菅刈514付近※2）
○旧室岡家住宅（まつだい郷土資料館）
○長徳寺千手観音堂仁王門（友重乙170―1）
※1 神社近くまでの道路は途中、災害で車両通行不可
※2 棚田と街道の撮影ポイントは、指定された住所にかかわらず、およそわかる場所であれば構いません
問博物館（☎757―5531）

「高校生求人説明会」「面接スキルアップセミナー」

日8月1日㈬【第1部】午前9時～、【第2部】午後1時30分～（受付1時）
会ラポート十日町
内【第1部：面接スキルアップセミナー】ロールプレイを通じて個別指導を行います
【第2部：高校生求人説明会】市内を中心に中越地区などの企業が参加します
申・問ハローワーク十日町（☎757―2407）

仙田体験交流館 直売所リニューアルオープン

仙田体験交流館の増築工事が行われ、直売所がリニューアルオープンします。
日7月22日㈰～（午前8時～午後6時）
休水曜日
問仙田体験交流館（☎761―2008）

毎月勤労統計調査特別調査の実施

厚生労働省では、7月末現在で常用労働者を1～4人雇用する事業所（農林漁業・一般公務を除く）を対象に賃金や労働時間、労働者数の動向を調べる毎月勤労統計調査特別調査を行います。調査データは統計を作るためのみに使用します。県知事が任命した統計調査員が対象事業所を訪問しますので、調査にご協力ください。
●**調査期間**＝7月下旬～8月31日㈮
●**調査対象地域**＝寿町1・2・3、河内町、千歳町1、宇都宮、卯、寅甲、子
問新潟県統計課生活統計班（☎025―285―5511）

長岡まつり大花火大会に直通臨時列車を運転します

日8月2日㈭・3日㈮行き／午後4時25分十日町発→5時19分長岡着、帰り／午後10時55分長岡発→11時44分十日町着※行き帰りともに小千谷・越後滝谷・宮内には停車しません
他往復のJR券と観覧席がセットのパック商品もあります※詳しくは問い合わせてください
問JR十日町駅（☎752―2327）

西本町土地区画整理事業地区内の宅地を売却します

土地区画整理法第96条第2項の規定により定めた、西本町土地区画整理事業の保留地（宅地）を売却します。

●**売却方法**：抽選
●**申込み期間**
日8月3日㈮まで
午前8時30分～午後5時15分
※土・日曜日、祝日を除く
会都市計画課区画整理係
●**抽選**
日8月7日㈫午後7時～
会市役所本庁
問都市計画課区画整理係（☎757-3150）
各宅地の詳細や申込み方法などについては、区画整理係へ問い合わせるか市のホームページをご覧ください。

西本町 宅地の位置、地積及び売却価格

番号	地目	地積（㎡）	売却価格（円）
25	宅地	308.90	13,205,475
100	宅地	238.95	10,824,435

「ふらっとステーション」をご利用ください

「ふらっとステーション」は、だれでも気軽に休憩できる施設です。休憩やバスの時間待ちのほか、絵画や写真などの作品の発表の場として利用できます（こたつ付きの小部屋もあります）。運営は市老人クラブ連合会の協力を得て、旧市街地の8クラブの会員が交代で行っています。
日午前9時30分～午後4時※夜間の利用については相談してください
休年中無休
会本町2（十交タクシー隣）
¥無料。※会議などで部屋を使用する場合は、1部屋半日500円
問十日町TMO事務局（十日町商工会議所内☎757―5111）

信濃川の増水にご注意！警報が流れたらすぐ避難！

JR東日本信濃川発電所では、河川での水難事故防止のため、警報装置としてサイレン・スピーカーを設置しています。宮中取水ダムからの放流量を増やすときや調整池から放流するときは警報を流しますので、直ちに川から離れ、安全な場所へ避難してください。
問JR東日本信濃川発電所（平日昼間☎0258―82―2702）、または（休日・夜間☎0258―82―0196）

コモ姉妹都市交流協会のホームページを開設しました

協会の紹介を始め、37年間に渡るイタリアのコモ市との交流の歴史を閲覧できます。情報は随時更新します。（http://www.tokamachi-como.jp/）
問十日町・コモ姉妹都市交流協会（十日町商工会議所内☎757―5111）

十日町市発達支援センターの愛称は「おひさま」

十日町市発達支援センターの愛称を公募し、50件の応募がありました。その中から選考した結果、十日町市の子どもたちの健やかな発達・成長を支援し、温かく皆さんから愛される施設にという願いが込められた「おひさま」に決定しました。十日町市発達支援センター「おひさま」は、来年4月に十日町小学校隣に開所する予定です。
問子育て支援課子育て支援係（☎757―3719）

寄付ありがとう

6月25日届出分まで（敬称略）
●**とおかまち応援寄附金**＝井上雄一（東京都立川市）、後上政弘（東京都葛飾区）、岡村次郎（東京都港区）
●**地域福祉事業へ**＝吉田敬三（千歳町1・1,000,000円）
●**情報館へ**＝㈱木の屋 石巻水産（宮城県）、丸山浩（稲葉）、佐野良吉（稲荷町3東）、富井栄一（上野）、小海司（原）、庭野重吉（上川町）、中林弘（本町4）
●**視聴覚ライブラリーへ**＝原水爆禁止十日町市協議会
●**交通遺児援助基金へ**＝十日町オートクラブスポーツ

ときめきネットワーク ㊺

つながりで棚田を守りたい

竹中　想 さん
1980年生
NPO法人 越後妻有里山協働機構 勤務

先月の飛田晶子さんからのバトンタッチ

美術に興味があり、途中から美術を学べる大学に編入しました。そこで芸術祭を知り、こへび隊として参加した後、十日町に永住を決意し今のNPOに就職しました。

就職した当初から「まつだい棚田バンク」の担当をしています。稲作のことを何も知らなくて、失敗だらけの私がこれまで続けられたのは、見捨てることなく面倒を見てくれる地元の皆さんのおかげです。温かい支援を心から感謝しています。

棚田バンクは、都会の人に大地の営みを感じてもらいながら、棚田を保全する取り組みです。この活動に多くの人たちから関わってもらい、緩やかなつながりを広げ、この地域全体の棚田や里山を守る仕組みになればと考えています。これからも、この地域に身を置きながら、精一杯取り組んでいきたいです。

歴探（れきたん）！

古文書が語る ふるさとの歴史 四の巻

会津藩士との恋の結末

川治区有文書（もんじょ）『宗旨切証文之事（しゅうしぎれしょうもんのこと）』

安政2（1855）年のこと、川治村の百姓・権左衛門の妹「りめ」は、会津藩士・後藤善之丞（じょう）に嫁ぐことになりました。ことの発端は7年前のこと、会津藩御用の材木を買い入れるため、善之丞が、城之古村の清左衛門家に滞在することになりました。その際に、りめに出会ったのです。数ヶ月間の滞在中、2人は恋に落ち、結婚の約束を交わしたのでしょう。

善之丞が会津に戻ってから7年もの間、りめはひたすら善之丞の迎えを待ち続けました。この結婚に際して、りめの旦那寺である正念寺は宗旨切証文を発行し、村では宗門人別改帳（しゅうもんにんべつあらためちょう）から除く手続きを行いました。

江戸時代は、「士農工商」という厳しい身分制社会がありましたが、武士と商人、武士と農民といった、異なる身分の者同士の結婚が成就することもあったのです。

■問合せ：博物館 ☎757―5531

くずし字村名クイズ

（クイズの答えは25ページ）

できることから、やってみよう

早ね 早おき 朝ごはん

～はぐくみのまちづくり運動～

●問合せ：生涯学習課　☎757-8918

【今月のテーマ】

あいさつをしましょう

朝、近所の子どもに「おはようございます！」と、声をかけたとき、元気な声が返ってくると、とても気持ちがいいものですね。

あいさつは、良い人間関係を築くのに、とても大切です。コミュニケーションのきっかけとして、あいさつは大きな役割を発揮します。このあいさつの習慣は、一朝一夕に身につくものではなく、幼いころからの家庭環境が大きく影響します。そして、幼いころに身に付いた習慣は、大人になってからも持続します。

「おはようございます」だけでなく、「いってきます」「ただいま」「いただきます」「おやすみなさい」などのあいさつも、笑顔で交わすように心がけましょう。「ありがとう」や「ごめんなさい」という言葉も、あいさつと同様、とても大切な言葉です。家庭内では、照れくさくて、あるいは当たり前のように思ってしまい、感謝の気持ちやおわびの気持ちをすなおに伝えることができないときもあるようです。しかし、これは親として、また人としても子どもに手本を見せるという意味で大切なことではないでしょうか。

また、口先だけで言葉にするのではなく、心を込めて、「ありがとう」や「ごめんなさい」を言えるようにしたいものです。そのためには、相手の目を見て、心をこめて、感謝やおわびの気持ちを伝えるようにしましょう。

地産地消 新鮮 おいしい

農家の皆さんが丹精込めてつくっています。

十日町産を食べよう！

地元で作られたものを地元で食べる。
その営みを拡大するために、十日町で作られている農産物などを紹介していきます。

No.23 里山ぺたんこあんぼ

米粉と熱々チーズの組み合わせで生まれた、新しいタイプのあんぼ。手軽でおいしく、おやつに最適です。

※米粉工房 米土里夢（まいどりーむ）（上山）で、1個200円で販売

丸い形で、中身があんこや野沢菜などのあんぼはよく目にしますが、このあんぼは、形は”ぺったんこ”で、中にチーズが入っています。若者や子どもが抵抗なく、気軽に食べてもらえるように、約2年の歳月をかけて作られた逸品です。

焼くと香ばしい香りが漂い、黒コショウをかけたりしょうゆをつけたりするとさらにおいしくなります。普段は冷凍で保存しておき、食べるときに冷凍のままフライパンで5分程度焼いて食べることができ、手軽でおやつに最適です。ぜひお試しください。

〈おいしい食べ方〉

軽く焦げ目が付くまで焼いて、黒コショウかしょうゆをつけて

●問合せ：農林課農業企画係　☎757-3120

あいどるキャッチ

85

山岸　千華ちゃん　やまぎし　ちかちゃん　平成22年２月11日生まれ　寿町４　（写真右）

千晴（ちはる）お姉ちゃんが大好きな千華ちゃん。いっしょにごっこ遊びをします。最近しゃべれるようになってきたので、いろんな人にあいさつできるようになりたいです。

佐藤　流迦ちゃん　さとう　るかちゃん　平成22年８月31日生まれ　土市４　（写真右）

流迦ちゃんの名前の由来はイルカから。大我（たいが）お兄ちゃんが付けてくれました。夏は水族館へ行って大好きなイルカのショーを見たり、プールに行ったりしたいです。

元気予報

問合せ　健康支援課成人保健係　TEL757-9764

熱中症を予防しましょう

熱中症とは

熱中症は、高温多湿の環境下において身体の水分と塩分が失われ、体温調節がうまく働かなくなることによって起きます。

熱中症の症状

◎めまい、立ちくらみ
◎筋肉痛、こむら返り
◎汗が止まらない
◎頭痛、吐き気、だるい
◎反応が鈍い、意識がない
◎高い体温

室内でも要注意

家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために熱中症になる場合があります。節電を意識するあまり、健康を害することのないようご注意ください。

室温は28℃を超えないよう適度に扇風機やエアコンなどを使用しましょう。

※高齢者や子どもは特に注意が必要です

熱中症かもしれない…と思ったときは

【意識がある場合】

①涼しい場所へ移動し、衣服を緩めて安静に寝かせる

②エアコン・扇風機・うちわなどで風をあてて体を冷やす

③水分を少しずつ、こまめに取らせる

【こんなときはためらわずに救急車を呼びましょう】

○自分で水が飲めないなど、脱力感やけん怠感が強く、動けない

○意識が無い、全身のけいれんがある

※身体を冷やしながら救急車を待ちましょう

引用：環境省　熱中症～ご存知ですか？予防・対処法～

どるり十日町 宝さがし 塩ノ又編

国道117号から六箇地区に入り、車で15分。沢の最も奥に位置する塩ノ又は南魚沼市と隣接する、自然豊かな山あいにあります。塩ノ又は現在9世帯あり、集落内には「上越国際スキー場パノラマゲレンデ(塩ノ又ゲレンデ)」や「桜花レスリング道場」があります。

自然に囲まれ、多くのメダリストを輩出してきた道場

当間スキー場として塩ノ又ゲレンデがオープンしたのは昭和60年。北斜面にあり、良質な雪が楽しめるゲレンデには多くのスキーヤーが訪れます。山頂部からの眺望は抜群で、谷川連峰や越後三山などが一望できるほか、塩沢側のゲレンデを含め東京ドーム約214個分の広大なエリアを楽しむことができます。

桜花レスリング道場は、昭和56年に廃校となった六箇小学校塩ノ又分校を改修したもので、平成3年に開設されました。現在はオリンピックのレスリング強化施設に指定され、自然豊かで練習に専念できる環境や、傾斜に位置する合宿所の特性を生かしたトレーニングなどで、吉田沙保里さんをはじめとする多くのメダリストを輩出しています。

暮らしの護身術

～劇場型商法～　4

例　大学生の花子が久し振りに帰省すると、祖母うめがうれしそうでした。

《花子》うれしそうだけど、何か良いことでもあった？

《うめ》5日くらい前に突然電話がかかってきたんだて。「A仏具店から仏像のパンフレットが届いてないか？」って。その前の日に届いたと答えたら、「十日町市出身の人が彫った仏像で、十日町市の人しか買えないから、代わりに買ってほしい」って頼まれたんだ。最初は断ったんだども、その人が泣いて「人助けだと思って買ってほしい」って言われてそ、めじょげだし、代わりに買うことにしたこっつぉ。お礼もくれるって言うし。

《花子》怪しくない？何でおばちゃんの所にパンフレットが届いてるって分かったのよ。きっとA仏具店と買取人はグルよ。いくら払ったの？

《うめ》明日、代金引き換えで仏像を受け取ることになってらんだ。135万円。

《花子》おばあちゃん、だまされてるのよ。すぐ、市役所の消費生活相談窓口に相談しなきゃ。

アドバイス

「劇場型」と呼ばれる勧誘方法で、市内でも多数の相談が寄せられています。会社の実態がないことが多く、すぐに連絡が取れなくなってしまいます。事例の仏像のほかにも「社債」「未公開株」「外国の通貨」「外国の不動産」「鉱山の採掘権」や「永代供養の権利」など、次々と新しい種類の商品や権利が出てきています。”おいしい話”にはご注意ください。

●問合せ
十日町市消費生活相談窓口
（産業政策課商工振興係内☎757-3740）
平日／午前９時～午後４時

あとこたね

▼2か月前のこのコーナーで中里地域の市民リポーター募集を呼びかけさせていただいたところ、応募くださった人がいました！毎号情報満載の市報で、編集後記の小さな呼びかけまで読んでくださったことに感激しました。ありがとうございました。

▼いよいよ今月末には大地の芸術祭が開幕します。さすがに5回目ともなると、皆さんお気に入りの作品があるのでは…？新規作品も楽しみですが、個人的には3年ぶりに再会する作品と、その作品を含めた土地・風景、そして作品が発する音を聞けることに今からワクワクがとまりません。

（石）

▼大地の芸術祭の開催がいよいよ間近となってきました。取材などを通して地元でがんばっている人の意気込みに触れると、作品がもっと身近に感じられるようになり、期間中のにぎわいが楽しみになってきます。作品制作以外にも千客万来事業という、大地の芸術祭のお客さんをもてなし、地域の魅力を知ってもらう、好きになってもらう取り組みがあります。地域への愛着が自分たちを動かし、人を巻き込みながら形になるプロセスは、この地域にとって大切な資源であり、財産です。次号では、この取り組みを特集する予定です。ぜひ楽しみにしていてください。

（つ）

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課秘書広報係（☎757-3112）へ気軽にお寄せください。

📷＝市民リポーター
市民リポーターによる市民目線でのリポートです。市民リポーターはいつでも募集していますので、興味のある人は問い合わせてください。

中里 音楽とホタルの乱舞に酔いしれる

6月30日㈯：西田尻

清津川沿いにある西田尻で、5回目となる「音とほたるの夕べ」が開かれ、ホタルが飛び交う中で馬喰町バンドが演奏を披露。どこか懐かしさを感じさせてくれる音楽に、お客さんは、ホタルの光のようにほんわかと酔いしれていました。

十日町 あじさい公園まつりの準備

6月24日㈰：あじさい公園

7月1日～28日の約1か月間開催されるあじさい公園まつり。開花期を前に、八箇地域の住民約90人が総出であじさいの株間の草を退治しました。まもなく満開となるあじさいが鑑賞者を楽しませてくれます。（📷風間栄光さん）

松之山 通学合宿で「みんななかよし」

6月6日㈬～6月9日㈯：三省ハウス

今年で6回目の、松之山小・松里小・浦田小の3校の4～6年生の合同通学合宿。いっしょに食事をしたり、掃除・洗濯など、家ではお母さんにお任せの仕事をみんなで分担し、楽しく交流を深めていました。（📷樋口道子さん）

十日町 歯科医師会主催の障がい者歯科健診

6月8日㈮：なごみの家

鈴木歯科医院、下条歯科医院、中町歯科医院の歯科医師により、107人が健診を受けました。11年の継続により通所者の口腔衛生が年々向上し、なかには当事業がきっかけで、かかりつけ歯科医を持ち、定期受診している人もいました。

中里 NPO法人工房なかさとが節目の絵画展

6月23日㈯～25日㈪：中里ショッピングセンターユーモール

工房なかさとが10周年を記念し、現代国際巨匠絵画展を開催。ピカソなど約120点の絵画、ミゲール・ペイドロ画伯のサイン会を目当てに、3日間で延べ約1,200人が来場しました。

市内 ボランティアガイド募集中

6月17日㈰：越後妻有全域

地元や東京から駆けつけたサポーターが参加し、大地の芸術祭のガイド研修が行われました。バスで巡りながら説明の仕方やガイドの役割などを勉強しました。皆さんもガイドのお手伝いに参加してみませんか。（📷樋口道子さん）

十日町 つつじ原公園まつり

6月10日㈰：つつじ原公園

ときおり小雨の中、伊達のつつじ原公園でお花見会が開かれました。つつじの花が咲く中で、和太鼓演奏や天神囃子などが披露されたステージを仲むつまじく見入る光景がすてきでした。（📷南雲信二さん

松代 ヤギさん、たくさん食べてね

6月26日㈫：松代小学校

地域おこし協力隊の奥平百合さんが飼育するヤギ2頭が食事兼除草のため、週2日ほど松代小学校へ出張しています。休み時間は児童に囲まれ、すっかり人気者です。

川西 おいしそうないちご　みーつけた！

6月11日㈪：㈱千手 いちご栽培ハウス

千手保育園の5歳児が近くのハウスでいちご狩り。温泉熱を利用して栽培しているいちごは甘みがたっぷり。ハウスの中は園児の笑顔といちごの甘い香りでいっぱいでした。

【21ページ「歴探！」くずし字村名クイズ答え】…美女木村

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町３丁目３番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.lg.jp/ ■編集/企画政策課秘書広報係

ジュニア芸術祭

85

水沢小学校

たんけんたのしいな

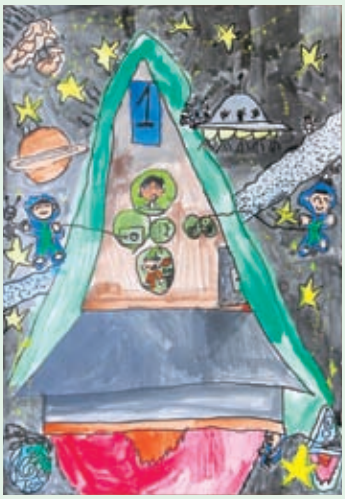
田村　ゆいさん（１年）

公園をたんけんしたときのことをかきました。花や虫をたくさん見つけて楽しかったです。はみださないように、ていねいに色をぬりました。

ようふくえらび、たのしいな

姉﨑　文音（あやね）さん（２年）

きれいな色のほうそう紙をはってかわいい洋服を売っているお店を作りました。たのしく買いものをしている気持ちをあらわしました。



まほうが使えたら、うちゅうに行くぞ！

村山　聡太（そうた）さん（３年）

もしもまほうが使えたら、うちゅうに行ってみたいな、という絵をかきました。うちゅう人やロケットを想ぞうしてがんばってかきました。

やった～！
１等賞だぁ～！

髙橋　美羽（みう）さん（４年）

運動会の80ｍ走をかきました。がんばって走って１等賞になってとてもうれしかったです。一生懸命走っている様子が伝わるようにかきました。

初めてのかまど体験

村山　勇輝（ゆうき）さん（５年）

自然教室で野外炊飯を体験しました。初めて、まきでカレー作りをしたとき、けむりが目にしみたことや火加減を見たことを表しました。

お散歩中

上村　夏菜（なな）さん（６年）

アヒルが池の周りを散歩している様子をイメージしました。クランクを動かすとアヒルが歩いて見えるように、足の方向を工夫しました。

市民の動き

■人　口　58,786人（−46）男　28,712人（−15）女　30,074人（−31）
■世帯数　20,109世帯（+18）６月末現在（　）は前月からの増減